



2010年2月1日発行(季刊)

特定非営利活動法人 市民シンクタンクひと・まち社  
〒160-0021 新宿区歌舞伎町2-19-13 A S K ビル 601  
TEL 03-3204-4342 FAX 03-6457-6202

E-mail npo@hitomachi.org URL : <http://www.hitomachi.org>  
郵便振替口座 00170-6-410791 市民シンクタンクひと・まち社

## シンクタンクひと・まち社を語り合いたい —10年の節目を越えて—

ひと・まち社理事(初代評価室長) 中村 武

NPO法人市民シンクタンクひと・まち社が、東京都福祉サービス第三者評価の評価機関として認証を受けたのは、2002年でした。介護保険制度が始まり、福祉の考え方が措置から契約と大きく変わった中で、東京都が、利用者本位の福祉サービスを実現するために、福祉施設や事業所を地域社会に開いていく取り組みとして、第三者評価を実施することに賛同してのことでした。これには、ひと・まち社が、介護保険制度の検証のための利用者調査にシンクタンクとして取り組んでいたことが、背景にあったことは言うまでもありません。

評価機関としてのひと・まち社は、評価者3人の小世帯でしたが、「利用者にとって役立つ評価とは何か」を何回も議論し、「利用者の視点が第一」を合言葉とすることで話し合いました。これが、今もひと・まち社の評価の基本スタンスとなっています。



2003年12月には、福祉サービス第三者評価の試行が始まり、ひと・まち社も特別養護老人ホームとグループホームを担当しました。「ひと・まち社の評価事始め」については、また、語る機会があると思いますが、評価のむずかしさを体験した試行でした。

それから6年、ひと・まち社は、多くの方々にお力添えをいただき、2009年11月までに133件の評価実績を上げることができました。また、評価者には、社会福祉士、ケアマネジャー、看護師、保育士

や元自治体の職員など28人の所属登録を得ています。社内組織として評価室を設け、研修、見学、勉強会などを行い評価スキル・アップを図りながら、毎年30件を超える評価を実施できる体制をつくっています。

順風満帆できたように見えますが、2005年には、事務所が1坪程度の割り当てとなり、評価の作業がほとんどできなくなる状況に置かれたこともありました。その時、評価者の「新宿で事務所を持ちたい。一人ひとりがマイ事務所を持つということで努力しよう」との声で、協力し合い、馬鹿力をだして、5台のパソコンを置くスペースと合議が2つできる部屋の確保に成功しました。とても良い部屋です。新宿にお出掛けの際は、ぜひお立ち寄りください。コーヒースerviceもあります。

### そして、どうする.....

福祉サービス第三者評価に参入することで、ひと・まち社は安定的、継続的な運営ができる見通しを持てるようになりました。けれどもそれが目標だったのでしょうか。本来やりたかった活動に取り組むベースが整ったということではないのでしょうか。これまでの活動を通じた蓄積、評価を通して得られた情報をどのようにして活かしていくのか、これからがシンクタンクひと・まち社が本領を発揮できる時だと言えます。

ひと・まち社は、この10年、評価者をはじめ沢山のひと々と交流し、協働してきました。これらの方々の智慧も借りて「そしてどうする」と語り合えると良いと思います。

(本文は、2009年11月に開かれたひと・まち社10周年のティーパーティーでの中村武理事の挨拶を紙上採録したものです。)